

試行錯誤し、完成にこぎつけた時の達成感は桐蔭にいたからこそ感じ得たもの

桐蔭高等学校3年 冷水 勇之助 (11期生)

桐蔭中学校での3年間では、何でも自分でやってみる力を身につけました。桐蔭の授業ではプレゼンテーションやディベート等発表の機会が非常に多く、生徒自身で計画を立て、資料を作り、練習をして本番を迎えます。学校行事の際には何ヶ月も前から綿密に計画を立て、準備を進めます。ああでもないこうでもないで試行錯誤し、完成にこぎつけた時の達成感は桐蔭にいたからこそ感じ得たものです。



中1の頃からこうして主体的に活動に取り組む中で、自発的に行動し、自分でやり抜くための様々な力が自然と身につきました。高校ではハイレベルな勉強はもちろん、部活動や課外活動等にも全力で取り組んでいます。私も生徒会活動やインターハイ出場など色々経験しましたが、やはりどれをとっても中学校で得たスキルが活かしていると感じます。

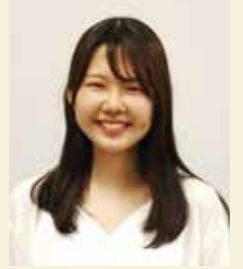
また、個性豊かな仲間達と出会えることは桐蔭中学校の大きな魅力の一つです。級友はそれぞれあまりにも個性的で、あっと驚く得意技を持っています。1学年が80人と少ないのでみんな仲良しです。教室では熱く議論を交わし、帰り道ではガハハと笑い合う。桐蔭での濃密な3年間はいつも仲間と共にありました。今でも6年間同じ学び舎で過ごした11期生の皆はかけがえない仲間です。

桐蔭中学校での生活はとにかく楽しくて、学校に通うことこそが3年間の何よりの楽しみでした。皆さんも桐蔭で楽しく学び、一度しかない中学生生活を充実させてください。桐蔭中学校には同じ志を持ったレベルの高い仲間が集います。皆さんもぜひ桐蔭中学校で、仲間と高めあいながら自由で有意義な中学校生活を送ってみませんか。

学びを楽しむためのさまざまな機会が提供されている

京都大学 農学部 地域環境工学科3年 牧 実穂 (8期生)

桐蔭中学校の一番の魅力は、学びを楽しむためのさまざまな機会が提供されているところだと私は思います。普段の授業にはペアワークや班活動が多く取り入れられており、楽しみながら学べる環境が整っています。また、授業や発表会では人前に出る機会が多くあります。例えば職場体験や校外学習の後にはポスターセッションが行われたり、年度末の発表会ではディベート型プレゼンマッチが開催されたりします。これらの機会でもコミュニケーション能力や自分の意見を相手に伝える能力は、大学に入った今でも本当に役立っていると実感しています。



中学校時代に参加したさまざまな行事の中で私が最も心に残っているのは、2年生のときに行った京大見学です。そこでは、桐蔭の先輩から大学生活についてのお話を聞いたり、研究について紹介していただいたりすることができました。実際に学内や研究室を訪れたことでそれまでなじみのなかった「大学」というものの空気感を肌で感じることができ、非常に興味深いイベントだったと感じます。これが私の志望大学を決める大きなきっかけになりました。

私は現在大学3年生で、専門科目の勉強と並行して来年の就職活動に向けた準備を行っています。就職活動をするにあたって、桐蔭中学校で培った積極性や文武両道の精神は常に私の支えになっています。

桐蔭中学校には同じ志を持ったレベルの高い仲間が集います。皆さんもぜひ桐蔭中学校で、仲間と高めあいながら自由で有意義な中学校生活を送ってみませんか。



桐蔭中学校についてお答えします。

01 桐蔭中学校の特色を教えてください。

特色の一つは、生徒の主体性を重視し、特定分野にかたよることなく幅広く学び、じっくり自分の進路や将来のことを考えることができることです。また、生徒が個々に考えを出し合い、相互の学び合いにより高まる授業をめざすことにより、思考力・表現力等の育成を行っていることも本校の特色です。

また、学校周辺には県立博物館、県立近代美術館等、様々な学びの環境が整っており、放課後等の課外活動を充実させることで、本物の学びを体験することができます。

02 どのような生徒に適した学校なのですか。

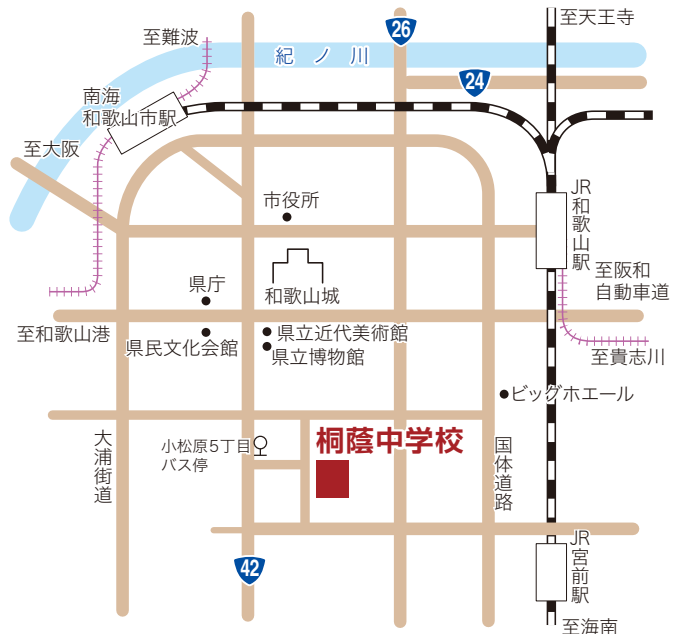
本校では、充実した質、量の学習内容に取り組み、自分の言葉でしっかり表現する機会が多くなります。進んで学習に取り組める強い意志をもって人、目標をもち、自分の個性や才能を伸ばしたいという意欲にあふれ、前向きな気持ちで努力を続けていくことができる人に適した学校であると考えています。

03 入学者選考について教えてください。

小学校で学んだことにもとづいて、適性検査や作文、面接を実施します。思考力や判断力、表現力、課題解決能力などをみて、総合的に選考します。

04 授業料など必要な経費について教えてください。

出願時には、選考検査手数料が必要です。義務教育ですので入学金や授業料、教科書代金は必要ありませんが、教材費、PTA関係費等の諸費用は必要となります。



交通アクセス

- バス** JR和歌山駅及び南海和歌山市駅から和歌山バスに乗車
小松原5丁目バス停から徒歩5分
- 自転車**
 - JR和歌山駅から 約20分
 - 南海和歌山市駅から 約20分
 - JR宮前駅から 約10分